

しゅるいめ はっけん 2種類目の発見

ぜつめつ き ぐ しゅ 絶滅危惧種「キアシハナダカバチモドキ」

れいわ ねん ひ つづ おおさきしょうがっこう しゅるいめ ぜつめつ き ぐ しゅ はっけん
令和3年に引き続き、大崎小学校で2種類目の絶滅危惧種のハチが発見されました。「キアシハナダカバチモドキ」といって、^{なまえ とお}名前の通り「ニッポンハナダカバチ」によく似てい

す。
^{とくちょう りょうあし だいたいいろ}特徴は、^{いろ}両足が橙色（オレンジ色）で腹部（お腹）に^{しろ}白い線^{せんじょう}上の^{はん}斑^みが見られます。
^{たいちょう}体長は2cm ほどで、ニッポンハナダカバチよりもやや^{ちい}小さいです。^{すなち}砂地の^{ちちゅう}地中に^{つく}巣を作
り、^{るい}バッタ類^かを^{ようちゅう}狩^{えさ}って^{はこ}幼虫^かの^{あいだ}餌^すとして^す運びます。^す狩りの^い間に^{ぐち}ふさいでおいた^す巣穴^いの^{ぐち}入り口
を^{ひら}開くとき、^{ほか}他の^{なか}ハチ^{えさ}の中には^す餌^ほを^{かえ}そばにおいて^す巣穴^ほを^{かえ}掘り返すハチもいますが、このハチ
は^{えさ}が^だっくり^ほ餌^{かえ}を抱きかかえたまま^{ほんもの}掘り返します。^す本物の^す巣穴^{よこ}の^に横^にに、^す偽物の^す巣穴^{つく}も作ります。
^{せいちゅう}成虫は、^{はな}花の^{みつ}蜜^すを吸います。

※^{かんきょうしょう}環境省 ^{ぜつめつ き ぐ るい}絶滅危惧Ⅱ類



おどろ ^す巣穴^{あな}を^{ほうき}放棄することもあるそうです。そっ
としておいてあげてください。